

		チェック項目	現在の取組内容・工夫している点 今後の改善目標(内容)
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ棚等で仕切るなど、療育内容によってスペースを分けている。</li> <li>・利用児童に中高生が多い時は、狭いと感じるときはあるが、上下の階にわかれる等工夫をし、1人のスペースの確保をしている。</li> <li>・適切であると思う。</li> <li>・利用児童が成長し大きくなってきている為、狭く感じる事があるが、活動内容を分けたりすることで、適切なスペースが確保できるように工夫している。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切である。</li> <li>・職員数も増え適切に思われる。</li> <li>・適切である。利用児童の人数に対し、多く配置していると感じる事がある。</li> </ul>
	3	合理的配慮の視点に基づく環境整備がなされているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1カ月の予定を書いたカレンダーの掲示や、ホワイトボードにその日のスケジュールを記載したりし、子ども達が見通しを持って活動に参加できるように整備している。</li> <li>・利用児童自身が、1カ月の自分の利用の予定が分かるように、連絡帳に予定のカレンダーを貼るようにした。</li> <li>・教材を置く位置など、児童が自発的に行動できるように整備し直した。</li> <li>・クールダウンのスペース、静養できるソファを整備している。</li> <li>・子どもたちの活動に合わせ、棚が可動式になっており、適切な活動のスペースを確保できるようにしている。</li> <li>・集中して勉強に取り組めるように配慮した部屋がある。</li> <li>・1階2階を上手に使い分けることで、利用児童のスペースを確保している。</li> <li>・中高生は活動に対しての準備物が自分たちで確認できるように、環境の整備を行っていく予定である。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翌日に前日の振り返りを必ず行っている。また児童の目標を共有し、当日の療育の確認をしている。</li> <li>・療育内容や行事等の計画は必ず会議の中で話し合っている。</li> <li>・行事後には必ず評価・反省を行い療育内容や、業務改善に努めている。</li> <li>・非常勤職員も会議に参加し広く職員が参画していると思う。</li> <li>・会議録で内容の共有や確認が出来ている。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施し、業務改善に役立てていると思う</li> <li>・管理者が実施し会議等で職員全体で話し合っている。</li> <li>・評価表だけではなく、日常の業務でも保護者の意向等を把握し、業務改善につなげていると思う。</li> <li>・保護者向けアンケートを実施し、保護者の意見を聞き業務に改善に繋げている。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページで公開している。</li> <li>・希望者には紙媒体でも配布している。</li> </ul>
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修を行っており、研修の機会は確保されている。</li> <li>・定期的に研修に参加している。</li> <li>・常勤職員だけでなく、非常勤職員も参加できるように機会を設けている。</li> <li>・毎月1回は研修の機会がある。</li> </ul>

適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施している。</li> <li>・職員間で共有し療育に役立てている。</li> <li>・ケース会議を行いニーズを整理し、分析をかけ計画を立てている。</li> <li>・子ども達にも話を聞き、子ども達の思いも踏まえ分析するようにしている。</li> </ul>
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズの整理表や5PICSを使用している</li> </ul>
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行えている</li> <li>・非常勤職員の意見も取り入れている</li> </ul>
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各曜日ごとに、設定療育を設け、療育内容が固定化しないように工夫している。</li> <li>・様々なテキストやツールを用いて療育の工夫をしている</li> <li>・季節によって、体育あそびや集団あそび等といったプログラムで、固定化しないように工夫されている。</li> <li>・子ども達の成長に合わせ、プログラムの見直しを行っている。</li> </ul>
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日は各曜日に設定療育を設け、それぞれの決まった課題に取り組んでいる。長期休暇は外出体験等のプログラムを設定している。</li> <li>・土曜日や長期休暇は、外出や調理練習、調べ学習など普段出来ない支援を計画実行し、地域資源の活用の仕方や様々な経験がめめるように工夫している。</li> <li>・平日と休曜日では療育内容のねらいを変え、支援にあたっている。</li> </ul>
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動プログラムが考えられているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行なっている。</li> <li>・個別療育、集団療育、自由時間を組み合わせるように考えている</li> </ul>
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援前に打ち合わせをしている。</li> <li>・毎朝ミーティングし確認している</li> <li>・朝の申し送りで確認している。</li> </ul>
	15	支援終了後、職員間で必ず打合せをし、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翌日に前日の振り返りを行ない、共有している。</li> <li>・当日の支援終了後翌日の朝の申し送りで共有している。</li> </ul>
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行なっている。</li> <li>・相談受付票や今日の気づき等に記録し、支援の検証・改善につなげている。</li> <li>・計画の目標に沿って、日々の記録をケース記録に記入している。</li> </ul>
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議で定期的にモニタリングを行っている。</li> <li>・ケースによっては、もう少し短い期間での見直しが必要だと感じる。</li> </ul>
関係機関や保護者との連携	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流の機会の提供がなかなかできていないと感じる。</li> <li>・学校との連携を図る事の難しさを感じている。</li> </ul>
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理者・児発管が参画している。</li> </ul>
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者を通じて学校の情報を得ることが多い。</li> <li>・適切に行っている。</li> </ul>
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、管理者、児発管が行っている。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	22	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者や職員が研修を受けている</li> <li>・助言や研修を受けていると思う</li> </ul>
	23	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のイベントに参加をする機会を設けている</li> <li>・交流する機会はほぼなく今後そのような機会を設ければ良いと思う。</li> <li>・今のところ無い。</li> <li>・地域のイベントに参加をし交流を図ろうと努力をしている</li> </ul>
	24	事業所連絡会等へ積極的に参加しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加している</li> <li>・管理者が参加している。</li> </ul>
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や送迎時に保護者へ伝えている。</li> <li>・連絡ノートや送迎時に一日の様子を伝え課題がある場合は話し合い考えている。</li> <li>・連絡帳、相談受付などのツールを用い、保護者との連携をとっている</li> <li>・送迎時や電話等で伝え合い共通理解を持っていると思う。</li> </ul>
	26	保護者に対して学習会・研修会等の支援や案内を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お知らせのプリントを配布している</li> <li>・不定期であるが研修案内などを出している。</li> </ul>
	保護者への説明責任等	27	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
28		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者や児発管が中心に行っている。</li> <li>・管理者の指導のもと行っている</li> <li>・職員が対応するときは、対応に悩んだ時は管理者に相談し、支援を行っている。</li> <li>・職員によっては、専門知識が不足しており出来ていない事があると感じる。</li> </ul>
29		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回保護者会を開催している。</li> <li>・保護者会を行い保護者同士の交流を図っている</li> </ul>
30		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応している。</li> <li>・相談、苦情などは職員間で共有し、管理者の指導のもと適切に対応している</li> <li>・職員が苦情を受けた時は、すぐに管理者に報告し、迅速かつ適切に対応している。</li> </ul>
31		定期的にホームページ等で、活動概要や行事予定等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページで保護者に公開している。</li> <li>・ホームページ、連絡帳等で情報発信している</li> <li>・行事予定は毎月発信しているが、活動概要は最近あまり発信できていない。</li> <li>・ホームページがあまり更新されていないと感じる。</li> </ul>
32		個人情報に十分注意しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シュレッダーをして外部に流出しないよう注意している。</li> <li>・細心の注意を払っている。</li> <li>・管理者の指導のもと行っている</li> <li>・個人情報が書かれたものは全てシュレッダーしている。</li> </ul>
33		日々の支援内容、子どもの様子、おやつ等の保護者への報告をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や電話、送迎時に毎回報告をしている。</li> </ul>
34		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との関わりはなく行事に招待はしていない。</li> <li>・行っていない。</li> <li>・地域住民ではないが保護者やきょうだい参加の行事は行なっている。</li> <li>・地域住民を招待する等は、安全面等を考えると、実施することに難しさを感じている。</li> </ul>

非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内にマニュアルを貼り出し、すぐに見れるように対応している。</li> <li>・マニュアルを作成し、保護者に配布している。また、事業所にも職員が常時見れるようにマニュアルを置いている。</li> <li>・冊子などで策定し周知している。</li> <li>・周知しているが、実際に理解できているか自信がない。</li> </ul>
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的ではないが行っている。</li> <li>・今年度は子どもと一緒に訓練を行えていないので、来年度は職員だけでなく、子どもも参加できるようにしていく。</li> </ul>
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1度、虐待防止や人権研修に参加している。</li> <li>・研修に参加できなかった職員には、資料等で研修内容等を共有し、伝達研修を行っている。</li> </ul>
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束を必要とする児童は現在在籍していないが、それにとまなう指導を管理者が行っている</li> </ul>
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前の最初のアセスメントで、アレルギーの有無を把握し、有の場合は、管理者の指導のもと徹底して行っている</li> <li>・アレルギーのある子どもを把握し、食べ物を出す時は特に注意深く対応している。</li> <li>・現在、重篤なアレルギーの児童がいない為、医師の指示書は頂いていない。</li> <li>・新年度にはアレルギーの変化がないか等、必ず再アセスを行っている。</li> </ul>
40	ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフに周知し迅速に対応している。また報告書を作成し保管しており、新しく入職したスタッフも確認できるようにしている。</li> <li>・翌日までには確認し全体で把握している。</li> <li>・会議、朝の送り等で共有し、書面にも残している。</li> <li>・朝のミーティング時に報告し全職員で共有し再発の防止に努めている</li> <li>・ヒヤリハットを今日の気づきと名称を変更し、細かなヒヤリハットも報告しやすい風土を作っている。</li> </ul>	